

(4月23日) 応援内容を話し合う児童

引以けっ上て

たいし、日前で、たいし、一日前で、たいら、一日前の 目みの説め 教神 だ地年明遠職浦 [を考えまし 体育祭 7 種

食の お たや

持つように児がかすために、これがある、ただ

ように児

心援練習が始まりました

お笑います。このヨよ、いつ張ります。このヨよ、以上は応援団として体育祭をしいとは応援団とした。3年生に、まき好めました。3年生に対している。 。本番の応援が |で、て応援内容を話 |で せましょう。 職員まで声をかけてください。 す。保養 で協力して、体育祭を成功さします。神浦地区・池島地区職員が係として体育祭に参加本年度は、池島中学校の教 備)を2名募集しています。テープを持つ、等賞旗の準するために、決勝係(ゴール 派護者の 体育祭をスムー 皆様に お -ズに進る願いで

さ区加教

でした B



椿ケ丘荘で「棚田へ行こう」を披露する児童 (4月19日 椿ケ丘荘駐車場)

りました。後日、地域の方かりました。後日、地域の方からながっていた地域の皆さんの姿がっていた地域の皆さんの姿がっていた地域の皆さんの姿がっていた地域の皆さんの姿がも参加し、神浦川公園に移動し、も参加し、神浦小のみんながも参加し、神浦小のみんながも参加し、神浦小のみんながも参加し、神浦小のみんながりました。後日、地域の方かりました。そどもたちりました。後日、地域の方かりました。 を紹介し合いなとお聞きしまり たよ。」 が神浦にこだましていまし がされたちのにぎやかな声 楽しみる

しまし

たりして、 のんびり

このような学

した。 なかよしな 名の児 名の児童と教 小の2名も 遠足・集会を行 職 似員とで、加わった 加 ま

長崎市立

文責

校長

神浦小学校

伊藤輝昭

「棚田へ行い方々に、 まず しました。子どもたちへ行こう」の歌をプレに、自己紹介をし、 ケ丘 荘 域



を 行18 いました。はして、 木 ました。 「よい学校にしよう」と 全児童が参 加

「全校で協力して行動できる す。話合いを積み重ね、代表委員会では自分の考むように決まりました。 学校」にするために、 を意識した生活に取り組 づき合い行動する」こと 人一人が「周りを見て気 考えを練り上 いう議題 いく力 委員会

うに児童に話していまめに、必ず、めあてをらせず、次の活動に生、ただ「楽しかった」、ただ「楽しかった」 りした一日を過ごく、春を感じながれになって川遊び ます。 す。 するように指導を続けて 4 月 めあてを持つことが定着

草を刈ることができ、かのトラックや周辺の伸が出話になりました。 11 り ・まし しました。 20日の除草作業で ありがとうござ の伸びた雑に。運動場

行 ル